

# SPECIFICATIONS

## ■NISSAN GT-R主要諸元

諸元	車種		
	GT-R Pure edition	GT-R Black edition	GT-R Premium edition
●車名型式	ニッサンDBA-R35		
●運転タイプ	●		
GR6型デュアルクラッチトランスミッション	●		
●寸法			
全長	mm	4670	
全幅	mm	1895	
全高	mm	1370	
室内寸法 長×幅×高	mm	1750×1475×1095	
ホイールベース	mm	2780	
トレッド 前/後	mm	1590/1600	
最低地上高	mm	110	
●重量・定員			
車両重量	kg	1740(注1)	1750(注2)
乗車定員	名	4(2+2)	
車両総重量	kg	1960(注1)	1970(注2)
●性能			
最小回転半径	m	5.7	
燃料消費率	km/L	8.7	
主要燃費向上対策	可変バルブタイミング		
●諸装置			
駆動方式	4輪駆動		
ステアリングギヤ形式	電子制御パワーアシスト付ラック&ピニオン式		
サスペンション 前/後	独立懸架ダブルウィッシュボーン式/独立懸架マルチリンク式		
主ブレーキ 前/後	ベンチレーテッドディスク式/ベンチレーテッドディスク式		
タイヤ 前・後	255/40ZRF20(97Y)・285/35ZRF20(100Y)		

(注1) SRSカーテンエアバッグシステム、運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステムを装着した場合、車両重量は1750kg、車両総重量は1970kgとなります。(注2) SRSカーテンエアバッグシステム、運転席・助手席SRSサイドエアバッグシステムを装着した場合、車両重量は1760kg、車両総重量は1980kgとなります。●燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象・渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)、整備状況(タイヤの空気圧等)に応じて値は異なります。●本諸元のモード走行時における燃料消費率の表示は、「JC08モード」です。

## ■変速比・最終減速比

トランスミッション	GR6型デュアルクラッチトランスミッション (ファイナルドライブ一体型トランスアクスル方式)
エンジン	VR38DETT
変速比	4.056
//	2.301
//	1.595
//	1.248
//	1.001
//	0.796
//	3.383
最終減速比	3.700

## ■エンジン主要諸元

型式	VR38DETT
種類・シリンダー数	DOHC-V型6気筒
シリンダー 内径×行程	mm 95.5×88.4
総排気量	L 3.799
圧縮比	9.0
最高出力	kW(PS)/rpm 404(550)/6400
最大トルク	N・m(kgf・m)/rpm 632(64.5)/3200-5800
燃料供給装置	ニッサンEGI(ECCS)電子制御燃料噴射装置
使用燃料・タンク容量	L 無鉛プレミアムガソリン・74

本車両には「使用燃料」に記載されている燃料をご使用ください。指定以外の燃料をご使用になると、不具合が発生する恐れがあります。尚、指定以外の燃料をご使用になったために発生した不具合は無償保証の対象となりませんので、ご注意ください。

(国際単位系(SI=エスアイ)によるエンジン出力の表記について)  
計量単位の国際標準化に伴い、従来使用していたエンジン出力単位「PS」は「kW(キロワット)」、エンジントルク単位「kgf・m」は「N・m(ニュートンメートル)」のSI単位とします。なお、「PS」および「kgf・m」からSIへの換算値は次のとおりです。数値は整数単位までとし、小数点第一位を四捨五入します。  
1PS=0.7355kW 1kgf・m=9.80665N・m

## ■NISSAN GT-R環境仕様書

GT-Rの環境保全への取り組みは、WEBサイトでもご覧いただけます。(http://www.nissan.co.jp/INFO/E\_NOTE/)

車両型式	DBA-R35		
エンジン	VR38DETT		
駆動装置	4WD 6AMT		
燃料消費率	8.7		
適合規制・認定レベル	ガソリン乗用車 平成17年基準排出ガス75%低減レベルに適合		
試験モード	JC08H+JC08Cモード		
排出ガス	CO	1.15	
	NMHC	0.013	
	NOx	0.013	
	PM	-	
適合騒音規制レベル	平成10年規制に適合 加速走行騒音規制値:76dB		
エアコン冷媒使用量	500g 代替フロンHFC134a		
車室内VOC	自工会目標達成(厚生労働省室内濃度指針値以下)		
環境負荷物質削減	鉛☆1	自工会2006年目標達成(1996年平均使用量の1/10)	
	水銀☆2	自工会目標達成(2005年1月以降使用禁止)	
	六価クロム	自工会目標達成(2008年1月以降使用禁止)	
	カドミウム	自工会目標達成(2007年1月以降使用禁止)	
自工会目標適用除外部品	☆1:鉛バッテリー(リサイクル回収ルートが確立されているため除外) ☆2:ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメーター、ディスプレイヘッドランプ、室内蛍光灯(交通安全上必須な部品の極微量使用を除外)		
リサイクル	プラスチック部品及びゴム部品への材料表示	あり	
	リサイクルしやすい材料を使用した部品	バンパー、エンジンアンダーカバー、エアクリナーケース、エアダクト等	
	その他材料/部品の再生材使用	ダッシュインシュレーター、フードインシュレーター、トランクフィニッシャー、ホイールフィニッシャー等	
	リサイクル可能率	95%以上(※1)	
リサイクル	プラスチック部品の熱可塑性樹脂使用率と内訳	熱可塑性樹脂83%(重量ベース) (ポリプロピレン52%、ポリエチレン1%、その他熱可塑性樹脂30%)	
	解体マニュアル	「使用済み自動車のリサイクルマニュアル」発行済み	
環境負荷物質使用状況	鉛	電子基板、電気部品のはんだ、圧電素子等(PZTセンサー)、軸受/ベアリング	
環境マネジメント	・日産自動車では、企業の環境保全への取り組み体制を証明する「ISO14001」の認証を取得しています。 ・国内の日産全販売会社が「廃棄物の適正処理」、「使用済み自動車の適正処理」、「環境設備管理と省エネルギー活動」について日産自動車の審査基準を満たした「日産グリーンショップ」としての認定を受けています。		

※1: 新型車のリサイクル可能率の定義と算出方法のガイドライン(1998年自工会)に基づき算出。 ※「GT-R 環境への配慮」は安全・環境・セキュリティの環境をご覧ください。